

運用報告書（全体版）

第 1 期

（決算日：2021年2月25日）

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2030年2月25日(月)まで(設定日：2020年3月24日(火))	
運 用 方 針	SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド (ベビーファンド)	SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式(中国A株)等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当ファンド (ベビーファンド)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券(マザーファンド受益証券及び上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	年1回(2月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。 なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

SBI中国テクノロジー株 ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SBI中国テクノロジー株ファンド」は、2021年2月25日に第1期決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。
<http://www.sbiam.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
(設定日) 2020年3月24日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 392
1期(2021年2月25日)	12,182	0	21.8	89.6	819

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式(中国A株)等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率
		騰落率	
(設定日) 2020年3月24日	円 10,000	% —	% —
3月末	9,695	△ 3.1	66.2
4月末	9,998	△ 0.0	64.0
5月末	9,848	△ 1.5	69.2
6月末	10,945	9.5	74.9
7月末	11,440	14.4	72.9
8月末	11,709	17.1	81.3
9月末	11,115	11.2	85.4
10月末	11,233	12.3	80.8
11月末	11,256	12.6	87.4
12月末	11,238	12.4	86.8
2021年1月末	12,286	22.9	90.8
(期末) 2021年2月25日	12,182	21.8	89.6

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 当ファンドは、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式(中国A株)等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2020年3月24日から2021年2月25日まで）

○基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：12,182円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 21.8%

（注1）当ファンドは、SBI 中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国 A 株）等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

（注2）当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載しておりません。

○基準価額の主な変動要因

【基準価額の上昇要因】

- ・期の前半に、情報技術などテクノロジー関連銘柄が買われて株価が上昇したこと。
- ・期の後半に、中国株式市場が上昇するなかハイテク関連銘柄が好調に推移したこと。

【基準価額の下落要因】

- ・米国によるテクノロジー企業への規制強化が嫌気され株価が下落したこと。
- ・9月に、米ハイテク株の急落を受け株価の調整が進んだこと。
- ・期末にかけ、米国などでの金利正常化が意識されるなかでハイテク関連銘柄が下落したこと。

○投資環境

当期の中国株式市場は、期初は、米国の華為（ファーウェイ）向け規制強化や新型コロナウイルスの感染第2波への懸念などから上値が重い展開が続きましたが、6月後半から7月中旬にかけて、世界的なハイテク株高や中国国内の消費回復への思惑から中小型株を中心に買いが入り急伸びしました。特に、情報技術などテクノロジー関連銘柄への資金流入が続き、創業板指数は大きく上昇しました。7月後半は、高値警戒感や米中対立激化への警戒感などから反落しました。

期の中旬は、上値の重い展開となりました。中国景気の回復期待が下支えする一方、米中対立や米ハイテク株の下落が嫌気されました。また、欧米での新型コロナウイルス感染再拡大への警戒感も重くなりました。

期の後半は、中国の経済指標の改善や、11月の米大統領選で米中関係の緊張緩和につながると期待されるバイデン氏が優勢との見方を受けて上昇に転じました。年明け後は、人民元高を背景とした資金流入期待に加え、米中で民主党の経済対策による世界景気回復期待が高まったことなどから一段高となりました。期末にかけては、金融引き締め観測に加え、米金利上昇を受けてハイテクなどの高バリュエーション銘柄が売られたことなどから、調整しました。

為替に関しては、期初は米中間の緊張が強まるなか、対ドルでの人民元安が進みましたが、その後は堅調な中国景気回復などを背景に人民元高傾向が続きました。

○当ファンドのポートフォリオ

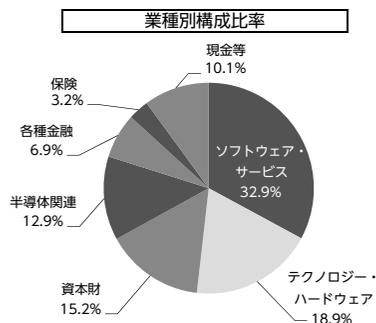
<当ファンド>

主要投資対象であるSBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券を高位に組入れ、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

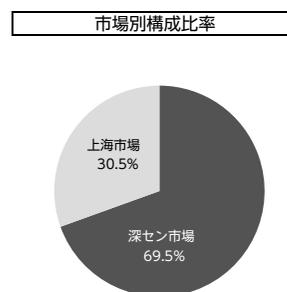
<SBI中国テクノロジー株・マザーファンド>

上海証券取引所及び深セン証券取引所、創業板上場している銘柄のうち、革新的なテクノロジーやサービスを提供する銘柄に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。当期は、AI（人工知能）関連、監視カメラ関連や5G関連などで成長が期待される銘柄でポートフォリオを構築し、約30銘柄の組み入れを行いました。

なお、決算日時点のポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。



※比率は、マザーファンドの組入株式評価額合計に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

当期末の為替レート

通貨	レート	設定日比
	円	%
人民元（オフショア）	16.45	+5.7

※為替レートは、一般社団法人投資信託協会が発表する対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○分配金

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第1期
	2020年3月24日～ 2021年2月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,182

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き、SBI中国テクノロジー株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式(中国A株)等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

<SBI中国テクノロジー株・マザーファンド>

2020年は低金利環境下でハイテク関連などのグロース株が物色されましたが、2021年に入ると長期金利が上昇するなか景気敏感株へのシフトが起これ、今まで上昇してきたハイテク関連を中心としたグロース株には調整が入っています。今後もリスク要因として、米長期金利の更なる上昇や、米国による中国企業への規制強化などには注視が必要でしょう。

しかしながら、中国国内に目を向けると、政府・企業が一体となり新たなサービスを生み出し成長に結び付けようとする姿勢に変化はありません。2021年の第13期全国人民代表大会(全人代)第4回会議で行った政府活動報告でも、ハイテク製造業セクターを支援する政策をいくつか発表しており、今後も政府の国家戦略を背景としたハイテク関連企業の成長が期待されます。このような環境下、バリュエーションなどを勘案しながら引き続き革新的なテクノロジーやサービスを提供する企業に厳選投資を行ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年 3 月24日～2021年 2 月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	129 (56) (67) (6)	1.175 (0.511) (0.613) (0.051)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	49 (49)	0.443 (0.443)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	4 (4)	0.039 (0.039)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷) (その他)	58 (30) (11) (17) (0)	0.526 (0.275) (0.097) (0.152) (0.002)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等 信託事務の処理、支払利息等にかかる費用
合 計	240	2.183	
期中の平均基準価額は、10,978円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

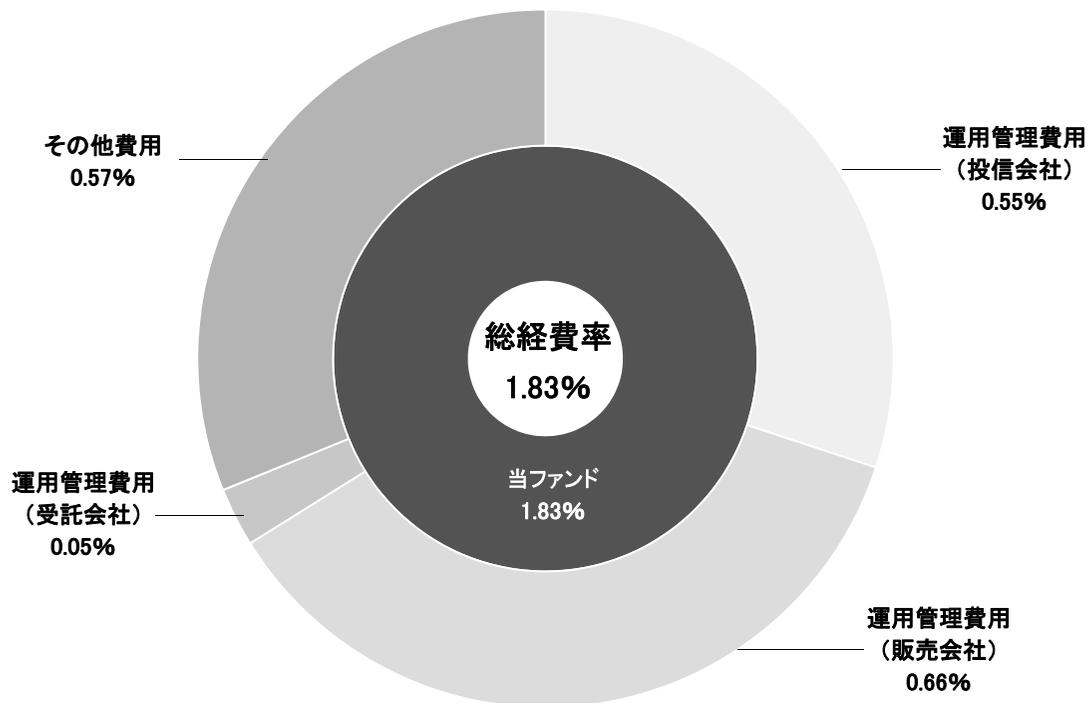
(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.83%**です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年3月24日～2021年2月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
SBI中国テクノロジー株・マザーファンド	1,068,333	1,126,100	384,844	441,000

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年3月24日～2021年2月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	SBI中国テクノロジー株・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,005,274千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	548,428千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年3月24日～2021年2月25日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年2月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
SBI中国テクノロジー株・マザーファンド	683,488	815,607

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

マザーファンドにおける組入資産の明細につきましては、後述のマザーファンドの「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
S B I 中国テクノロジー株・マザーファンド	千円 815,607	% 96.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	32,580	3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	848,187	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) S B I 中国テクノロジー株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産 (735,690 千円) の投資信託財産総額 (815,582 千円) に対する比率は90.2%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1 人民元 (オフショア) =16.45 円。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	848,187,195円
コール・ローン等	32,579,868
SBI中国テクノロジー株・マザーファンド(評価額)	815,607,327
(B) 負債	29,172,371
未払解約金	23,871,732
未払信託報酬	4,455,310
未払利息	89
その他未払費用	845,240
(C) 純資産総額(A - B)	819,014,824
元本	672,289,482
次期繰越損益金	146,725,342
(D) 受益権総口数	672,289,482口
1万口当たり基準価額(C / D)	12,182円

〈注記事項 (運用報告書作成時には監査未了)〉
(貸借対照表関係)

期首元本額	392,432,956円
期中追加設定元本額	788,695,266円
期中一部解約元本額	508,838,740円

○損益の状況 (2020年3月24日～2021年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 13,107円
支払利息	△ 13,107
(B) 有価証券売買損益	77,871,008
売買益	124,861,644
売買損	△ 46,990,636
(C) 信託報酬等	△ 9,925,001
(D) 当期損益金(A + B + C)	67,932,900
(E) 追加信託差損益金	78,792,442
(配当等相当額)	(△ 8,067)
(売買損益相当額)	(78,800,509)
(F) 計(D + E)	146,725,342
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F + G)	146,725,342
追加信託差損益金	78,792,442
(配当等相当額)	(188,804)
(売買損益相当額)	(78,603,638)
分配準備積立金	67,932,900

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,572,515円)、費用控除後の有価証券等損益額(66,360,385円)、および信託約款に規定する収益調整金(78,792,442円)より分配対象収益は146,725,342円(10,000口当たり2,182円)ですが、当期に分配した金額はありません。

第 1 期 運用報告書

(決算日 2021年 2 月25日)

SBI中国テクノロジー株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

SBI中国テクノロジー株・マザーファンドの第 1 期 (2020年 3 月24日から2021年 2 月25日まで) の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは、次の通りです。

運 用 方 針	主として、上海証券取引所及び深セン証券取引所等に上場（これに準ずるものを含みます。）されている中国企業の株式のほか、中国の新興市場に上場されている企業の株式にも投資を行います。また、香港や米国の金融商品取引所等に上場されている中国企業の株式（預託証券を含みます。）にも投資する場合があります。
主 要 投 資 対 象	中国の上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国 A 株）等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 株式信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の 5 %以下とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の 10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
(設定日) 2020年3月24日	円 10,000	% —	% —	百万円 1
1期(2021年2月25日)	11,933	19.3	89.9	815

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(設定日) 2020年3月24日	円 10,000	% —	% —
3月末	9,325	△ 6.8	68.4
4月末	9,643	△ 3.6	65.6
5月末	9,508	△ 4.9	70.9
6月末	10,608	6.1	76.5
7月末	11,116	11.2	74.2
8月末	11,396	14.0	82.7
9月末	10,821	8.2	87.2
10月末	10,953	9.5	81.8
11月末	10,990	9.9	88.3
12月末	10,986	9.9	87.1
2021年1月末	12,029	20.3	91.2
(期末) 2021年2月25日	11,933	19.3	89.9

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2020年3月24日から2021年2月25日まで）

○基準価額等の推移



当マザーファンドの基準価額は設定日10,000円から始まったあと、期末には11,933円となりました。期を通じて騰落率は19.3%となりました。

	設定日	期中高値	期中安値	期末
日付	2020/3/24	2021/1/22	2020/4/2	2021/2/25
基準価額（円）	10,000	12,655	9,236	11,933

○投資環境

当期の中国株式市場は、期初は、米国の華為（ファーウェイ）向け規制強化や新型コロナウイルスの感染第2波への懸念などから上値が重い展開が続きましたが、6月後半から7月中旬にかけて、世界的なハイテク株高や中国国内の消費回復への思惑から中小型株を中心に買いが入り急伸びしました。特に、情報技術などテクノロジー関連銘柄への資金流入が続き、創業板指数は大きく上昇しました。7月後半は、高値警戒感や米中対立激化への警戒感などから反落しました。

期の中旬は、上値の重い展開となりました。中国景気の回復期待が下支えする一方、米中対立や米ハイテク株の下落が嫌気されました。また、欧米での新型コロナウイルス感染再拡大への警戒感も重くなりました。

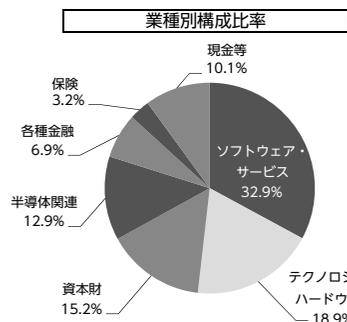
期の後半は、中国の経済指標の改善や、11月の米大統領選で米中関係の緊張緩和につながると期待されるバイデン氏が優勢との見方を受けて上昇に転じました。年明け後は、人民元高を背景とした資金流入期待に加え、米国で民主党の経済対策による世界景気回復期待が高まったことなどから一段高となりました。期末にかけては、金融引き締め観測に加え、米金利上昇を受けてハイテクなどの高バリュエーション銘柄が売られたことなどから、調整しました。

為替に関しては、期初は米中間の緊張が強まるなか、対ドルでの人民元安が進みましたが、その後は堅調な中国景気回復などを背景に人民元高傾向が続きました。

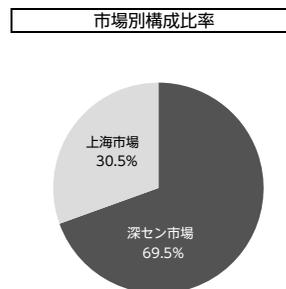
○当ファンドのポートフォリオ

上海証券取引所及び深セン証券取引所、創業板上場している銘柄のうち、革新的なテクノロジーやサービスを提供する銘柄に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。当期は、AI（人工知能）関連、監視カメラ関連や5G関連などで成長が期待される銘柄でポートフォリオを構築し、約30銘柄の組み入れを行いました。

なお、決算日時点のポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。



※比率は、マザーファンドの組入株式評価額合計に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

当期末の為替レート

通貨	レート	設定日比
	円	%
人民元（オフショア）	16.45	+5.7

※為替レートは、一般社団法人投資信託協会が発表する対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、中国の上海、深セン証券取引所に上市されている人民元建て株式（中国A株）等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○今後の見通しと運用方針

2020年は低金利環境下でハイテク関連などのグロース株が物色されましたが、2021年に入ると長期金利が上昇するなか景気敏感株へのシフトが起これ、今まで上昇してきたハイテク関連を中心としたグロース株には調整が入っています。今後もリスク要因として、米長期金利の更なる上昇や、米国による中国企業への規制強化などには注視が必要でしょう。

しかしながら、中国国内に目を向けると、政府・企業が一体となり新たなサービスを生み出し成長に結び付けようとする姿勢に変化はありません。2021年の第13期全国人民代表大会（全人代）第4回会議で行った政府活動報告でも、ハイテク製造業セクターを支援する政策をいくつか発表しており、今後も政府の国家戦略を背景としたハイテク関連企業の成長が期待されます。このような環境下、バリュエーションなどを勘案しながら引き続き革新的なテクノロジーやサービスを提供する企業に厳選投資を行ってまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2020年3月24日～2021年2月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	48 (48)	0.451 (0.451)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	4 (4)	0.039 (0.039)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用)	30 (30)	0.281 (0.280)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理、支払利息等にかかる費用
合 計	82	0.771	
期中の平均基準価額は、10,670円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2020年3月24日～2021年2月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	中国(オフショア)	百株	千人民元(オフショア)	百株	千人民元(オフショア)
		15,411 (626)	51,918 (ー)	3,671	12,686

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年3月24日～2021年2月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,005,274千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	548,428千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.83

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年3月24日～2021年2月25日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年2月25日現在)

外国株式

銘柄	当 期 末			業種等
	株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千円(オフショア)	千円	
YONYOU NETWORK TECHNOLOGY-A	324	1,268	20,871	ソフトウェア・サービス
HUNDSUN TECHNOLOGIES INC-A	151	1,409	23,181	ソフトウェア・サービス
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	734	2,113	34,761	資本財
PING AN INSURANCE GROUP CO-A	188	1,575	25,909	保険
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	267	2,776	45,678	半導体・半導体製造装置
SHENZHEN GOODIX TECHNOLOGY-A	75	1,072	17,645	半導体・半導体製造装置
SHANGHAI ATHUB CO LTD-A	165	864	14,219	ソフトウェア・サービス
WILL SEMICONDUCTOR LTD-A	87	2,523	41,503	半導体・半導体製造装置
ZTE CORP-A	384	1,231	20,264	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNISPLENDOUR CORP LTD-A	495	1,085	17,855	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TOPSEC TECHNOLOGIES GROUP INC-A	637	1,231	20,255	資本財
IFLYTEK CO LTD - A	411	2,104	34,622	ソフトウェア・サービス
ZHEJIANG DAHUA TECHNOLOGY-A	691	1,502	24,711	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ACCELINK TECHNOLOGIES CO -A	455	1,115	18,345	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HANGZHOU HIKVISION DIGITAL-A	399	2,236	36,795	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BEIJING THUNISOFT CORP LTD-A	537	1,014	16,686	ソフトウェア・サービス
SIASUN ROBOT & AUTOMATION-A	1,225	1,477	24,302	資本財
HITHINK ROYALFLUSH INFORMA-A	98	1,394	22,938	各種金融
XIAMEN MEIYA PICO INFORMAT-A	720	1,360	22,385	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA TRANSINFO TECHNOLOGY-A	615	1,033	16,996	ソフトウェア・サービス
EAST MONEY INFORMATION CO-A	622	2,031	33,417	各種金融
BEIJING ORIENT NATIONAL-A	1,068	1,039	17,094	ソフトウェア・サービス
SHENZHEN SUNLINE TECH CO L-A	644	1,161	19,111	ソフトウェア・サービス
SANGFOR TECHNOLOGIES INC-A	74	2,059	33,870	ソフトウェア・サービス
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	78	2,706	44,523	資本財
SHENZHEN SINOVATIO TECHNOL-A	174	853	14,046	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

銘 柄	当 期 末			業種等
	株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
YUSYS TECHNOLOGIES CO LTD-A	百株 305	千人民元(オフショア) 1,044	千円 17,189	ソフトウェア・サービス
BEIJING SINNET TECHNOLOGY-A	567	1,110	18,262	ソフトウェア・サービス
THUNDER SOFTWARE TECHNOLOG-A	174	2,192	36,059	ソフトウェア・サービス
合 計	株数・金額	12,366	44,589	733,504
	銘柄数<比率>	29	—	<89.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2021年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 733,504	% 89.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	82,078	10.1
投 資 信 託 財 産 総 額	815,582	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産（735,690千円）の投資信託財産総額（815,582千円）に対する比率は90.2%です。

(注3) 外貨建て資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。なお、2月25日における円換算レートは、1人民元（オフショア）＝16.45円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	815,582,872円
コール・ローン等	82,078,090
株 式 (評 価 額)	733,504,782
(B) 負 債	218
未 払 利 息	218
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	815,582,654
元 本	683,488,919
次 期 繰 越 損 益 金	132,093,735
(D) 受 益 権 総 口 数	683,488,919口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	11,933円

< 注記事項 (運用報告書作成時には監査未了) >
(貸借対照表関係)

期首元本額	1,000,000円
期中追加設定元本額	1,067,333,474円
期中一部解約元本額	384,844,555円
期末における元本の内訳	
SBI中国テクノロジー株ファンド	683,488,919円

○損益の状況 (2020年3月24日～2021年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,976,448円
受 取 配 当 金	2,077,217
支 払 利 息	△ 100,769
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	130,385,171
売 買 益	232,668,124
売 買 損	△ 102,282,953
(C) そ の 他 費 用	△ 1,878,965
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	130,482,654
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	57,766,526
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 56,155,445
(G) 計 (D + E + F)	132,093,735
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	132,093,735

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。